

興津

防災マップ



安政大地震の石碓



どんぐり山

この山は、昔はどんぐり山と呼ばれていた。昔は、どんぐりを採って食べていた。今は、どんぐりを採らないので、山の名前も変わった。今は、山の名前が「どんぐり山」になった。

この山は、昔は山の名前が「山」で、今は「山」です。昔は、山の名前が「山」で、今は「山」です。昔は、山の名前が「山」で、今は「山」です。



銭神山



浜の公園

この公園は、昔は浜の公園と呼ばれていた。昔は、浜の公園と呼ばれていた。今は、浜の公園と呼ばれている。今は、浜の公園と呼ばれている。



忠霊塔 西宝寺



山からの土砂が、すぐれに注意！ 危険な場所では、土砂が落ちてくるので、注意してください。

ナナノ谷



海津見神社



海津見神社は、昔は海津見と呼ばれていた。昔は、海津見と呼ばれていた。今は、海津見と呼ばれている。今は、海津見と呼ばれている。

興ノ谷



三崎山



白灯台



多目的集会所



中学校



小学校



この小学校は、昔は小学校と呼ばれていた。昔は、小学校と呼ばれていた。今は、小学校と呼ばれている。今は、小学校と呼ばれている。

高根



八幡宮



ひさき



ここは三崎山の入り口です。土砂が落ちてくるので、注意してください。

JA興津支所



このJA興津支所は、昔はJA興津と呼ばれていた。昔は、JA興津と呼ばれていた。今は、JA興津と呼ばれている。今は、JA興津と呼ばれている。



ごくら貝

小室の浜



興津防災マップ



マップ作成 2005年度(平成17年) 興津小学校 5・6年生

『気をつけろ!! 大きな揺れに大きな津波』



緊急時の連絡先	
興津小学校	TEL 25-0021
窪川町役場興津支所	TEL 25-0001
窪川警察署興津駐在所	TEL 25-0010
窪川町役場(代表)	TEL 22-3111
窪川消防署	TEL 22-0001
窪川警察署	TEL 22-0110

興津防災マップ

震度6強・最大津波予想高12m



建物自体がレガリティでいて地震が来たらよく耐えられる可能性は低い。

興津地区と他の地域と異なるのが、唯一の自治体であるが、雨が降ると石が落ちてくる。現在、その対策がなされていない。上の方の対策を考慮している。

興津地区の橋は地震が起きたら壊れると予想されています。壊れると、上の方の対策を考慮している。

99目的集会所のかげにみかが入っているのか気になった。地震の時は、少しこわさを覚えると思う。

中学校は3階建て、大きく揺れる可能性は低いが、夜や休日などは、避難しにくい。

入口の扉は、かじりたてにしている。揺れる可能性が高い。揺れ止むと、扉が閉まる。

小室の浜
この浜は、昔から海とつながっている。津波が来たら、浜が干上がる。避難場所として、活用できる。

この避難所は、津波が来たら、水がたまる。避難しにくい。

西宮寺
西宮寺の境内には、大きな木がある。津波が来たら、木が倒れる。避難場所として、活用できる。

この地区は、津波が来たら、水がたまる。避難しにくい。

- まとめ
- 保育園「デイカービス」は、海に近く津波の影響を受けると考えます。また、避難経路にある橋も落ちると予想されているので、避難の可能性が低いと思います。
 - 向海の避難場所、防災施設は、車椅子の人のことも考えて作られているので感心しました。しかし、多くの避難場所が震災の影響を受けたとき、そこまでいけるかどうか不安に思えます。また、個人の家や公共施設など、避難場所となっていますが、かきこもりがはかかっているときもあり、入りにくいかもしれません。
 - 他の地区と結ぶ生活道が一本しかなく、その道は雨が降ると石が落ちています。現在も水がけがされ、上の方で応急処置をしているのが現状です。そんなことを考えても、震災後、地域は孤立する可能性が高いと思います。早く地震にも強い道路整備が望まれます。
 - 興津地域が震災による津波の影響を受けたとしたら、ほとんどの家が浸水の被害を受けると予想されます。そのため、一時避難場所として安全だと考えるビニルハウスを使えろ、と思います。

● 避難場所
● ゆうどう灯



三崎山
新しく整備された避難場所。津波が来たら、避難しにくい。

海見神社
坂が急なので、お年寄りなどは、とても危ない。また、コケが生えているので、歩けにくい。

こまめな避難所
可能性が高い。津波が来たら、避難しにくい。

空は目撃すると、雨が降ると、津波が来たら、避難しにくい。

水の谷
奥ノ谷



津波に注意!

チーム名
マタサカナ

メッセージ

御津小学校のみなさん。あなたの家はいじょうぶですか。南海大地震が起こると御津小学校36人中27人の人が津波におそわれると予想されています。このマップは、どれくらいの高さの津波が来るのか色分けをして分かるようにしています。そして避難場所もかいてあります。地震のこわさを知り、地震に備えてあなたの命が助かることを願っています。



浸水深(m)

- 0.0~0.5
- 0.5~1.0
- 1.0~2.0
- 2.0~5.0
- 5.0以上



この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

50
この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

98.7
この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

御津小学校は、今年度新しい校舎を建て、校舎が丈夫で、津波が来たときに逃げ込むことができます。安全な校舎です。

小室第2避難場所
この避難場所は、学校の敷地内にあるので、津波が来たときに逃げ込むことができます。安全な避難場所です。

この小室第1避難場所は、学校の敷地内にあるので、津波が来たときに逃げ込むことができます。安全な避難場所です。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

この写真は、津波が来たときに、学校の建物に逃げ込むことができない場所があることを示しています。避難場所を確保する必要があります。

津波だにげる

